## 講演者紹介(敬称略

#### オープニング講演

### 芳賀 繁

立教大学 名誉教授 株式会社社会安全研究所 技術顧問

京都大学大学院修士課程修了後、鉄道労働科学研 究所、鉄道総合技術研究所、立教大学現代心理学 部などを経て、2018年から現職、安全マネジメント や安全教育にする研究、執筆、コンサルティング、 講演活動等を行っている.専門は産業・組織心理学、 交通心理学、人間工学。著書多数.



米国マサチューセッツ総合病院麻酔科レジデント (1988年)、同麻酔科集中治療医学フェロー(1 992年)、最優秀レジデントを獲得. 帝京大学医 学部麻酔科学教授を経て横浜市立大学麻酔科学教 室主仟教授. 大学附属2病院の病院長を歴任. 東京大学卒.

#### 記念講演

#### 中島和江

大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメン 卜部部長 教授, 大阪大学 総長補佐, 大阪大学医学部 附属病院 病院長補佐. ISQua's Academy of Quality and Safety in Health Care 終身メンバー. 国際学会 Resilient Healthcare Society 理事長. 医療の質・安 全学会 理事長, 神戸女子薬科大学、大阪大学医学部, フルブライト奨学生としてハーバード公衆衛生大学 院修士課程卒.

#### 基調講演门

#### Erik Hollnagel

エリック・ホルナゲル

スウエーデンリンショピン大学名誉教授、パリ テック(フランス)名誉教授、南デンマーク大学 名誉教授、マコーリー大学(オーストラリア)名 誉教授(称号)。レジリエンス・エンジニアリン グの世界的権威でありSafety I・Safety IIやFRAM の提唱者. 500以上の学術論文・書籍を通じて、医 療・システム安全分野に多大な影響を与えている.



#### 基調講演 2

### Jeffrey Braithwaite

ジェフリー・ブレイスウェイト

マコーリー大学ヘルスシステムリサーチ教授 オーストラリア健康イノベーション研究所所長 (創設者) 医療の質と安全における国際的な第 一人者であり、国際医療の質学会の会長も務め (2020年~2023年)、世界的な医療システム の革新に大きく貢献している.

#### 基調講演3

#### Mary D Patterson メアリー D パターソン

フロリダ大学救急医学教授 Society for Simulation in Healthcareの元会長. フロリダ大学体験学習・シミュレーションセ ンターセンター長医療シミュレーション学会 と国際小児シミュレーション学会の理事を歴 仟. 医学シミュレーション教育におけ世界的 な権威.



フロリダ大学救急医学助教。 パターソン教授のもとで、シミュレーショ ン教育に従事.

#### 特別講演1

#### 児玉安司

1983年、東京大学法学部卒業, 1991年、新潟 大学医学部卒業。在日アメリカ海軍横須賀病 院医師を経て、1992年から最高裁判所司法修 習生、1994年から長谷川俊明法律事務所、 1995年シカゴ大学ロースクール修士課程修了 1996年からBarlow Lyde&Gilbert法律事務所 (ロンドン)、2012年新星総合法律事務所設 立, 一橋大学法科大学院客員教授, 自治医科大 学客員教授、情報・システム研究機構客員教

### 特別講演 2 京谷裕太

1992 年日本航空入社。1997 年 B747-400副 操縦士. 2004 年 B767 副操縦士. 2006年から B767 機長. 2009 年から飛行訓練教官. パイ ロットの訓練時の革新的な評価アプリの開発 に従事. 高校・大学時代はラグビー部に所属 神奈川県出身.

#### ライトニングトーク

### 新開裕幸

大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネ ジメント部副部長. 看護師長。アラーム疲労 問題や転倒転落予防についてデータ駆動型ア プローチで取り組んでいる.



横浜市立大学附属市民総合医療センター医療 の質・安全管理部所属. 薬剤師。大学病院薬 剤部と地域薬局の連携を推し進める、趣味は 鉄道.



#### 滝沢牧子

埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理 学教授. 血液内科医. 社会保障審議会医療分科 会委員. 次世代の医療情報システムのあるべ き姿を検討する医療の質・安全学会と医療情 報学会合同「医療安全に資する医療情報シス テム検討に関する合同委員会」にて委員長を 務める.



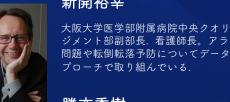
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネ ジメント部副部長、腎臓内科、地域包括ケアシ ステムにおけるピアツーピアネットワーク構 築に取り組み、医療における多職種連携を牽 引. 大阪大学DEIイニシアティブ特任准教授.



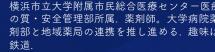
(国公私立大学附属病院医療安全セミナーについて)

中央クオリティマネジメント部は、平成13年4月に設立されまし た。平成21年からは、特別教育研究経費による教育・トレーニ ングプログラムの開発を進め、医療安全学の構築と人材育成に取 り組み、科学的実践の基盤となる「最新の知見の普及」と「人材 の育成」を重視して活動してきました。医療における「ノンテク ニカル・スキル」の普及や、レジリエント・ヘルスケアの世界的 な研究ネットワーク構築もその一つです。本医療安全セミナーは、 この活動の核として例年実施し、これまでに約1万人が参加する 規模となっています。これからも、医療に、さらにはより良い社 会作りに役立つ情報を発信していきます。





## 勝亦秀樹







# 北村温美



